

草刈り作業をもっとラクに！

各区役所・総合支所では、公園で除草作業を行う団体に対し、自走式草刈り機の貸出と配達サービスを行っています（秋保総合支所は貸出のみ）。

少ない労力で効率的に作業できる自走式草刈り機を、ぜひ一度お試しください！



貸出方法や貸出機械に関するお問い合わせ先

青葉区公園課	022-225-7211	宮城総合支所公園課	022-392-2111	宮城野区公園課	022-291-2111
若林区公園課	022-282-1111	太白区公園課	022-247-1111	秋保総合支所建設課	022-399-2111
泉区公園課	022-372-3111				

令和8年度から

広い公園には公園愛護協力を複数結成できるようになります

10,000㎡以上の公園には、既存の公園愛護協会があっても、活動していない範囲に別の愛護協力を結成することができるようになります（役員が重複しないこと等、いくつかの条件があります）。結成を希望される場合は、各区役所・総合支所公園課（秋保総合支所は建設課）にご相談ください。

杜の都公園はとても広くてね、私たちの杜の都公園愛護協会できれいにできるのは公園の半分くらい。東側の広場のあたりで活動しているんだよ。



あいごろう



私たちは、西側のあずまの周りをきれいにしたいわ。花壇も作りたい！杜の都公園（西）愛護協力を結成しようかしら。



まなあちゃん

発行・お問い合わせ先

仙台市公園愛護協力会連合会
（事務局：仙台市建設局公園管理課）

過去の会報誌は
こちらから
ご覧いただけます

〒980-8671
仙台市青葉区二日町12-34
二日町第五仮庁舎4階

TEL 022-214-8395

FAX 022-214-8358

Mail ken010220@city.sendai.jp



仙台市ホームページ

身近なギモンにお答えします！

公園愛護活動 Q&A

Q 公園で栽培が禁止されている植物にはどんなものがありますか？

A 代表的な植物は以下のとおりです。

- オオキンケイギク
繁殖力が強く、在来種を脅かす「特定外来生物」です。5～7月にコスモスに似た黄色い花を咲かせます。見つけた場合は、根ごと抜き取り、袋に密封して処分してください。
- ケシ、アツミゲシ、ハカマオニゲシ
あへん法で栽培が禁止されていますが、種子や肥料等に混入し自生してしまうことがあります。見つけた場合は各区役所・総合支所公園課（秋保総合支所は建設課）へご連絡ください。



ケシの詳しい見分け方はこちら
（厚生労働省ホームページ）



Q 公園にスズメバチがいるときはどうすればいいですか？

- 巣を見つけた場合
各区役所・総合支所公園課（秋保総合支所は建設課）へ連絡してください。
- 巣が分からない場合
ハチが飛んでいく方向には近づかないでください。

スズメバチは植込みなど、見つかりにくい場所に巣を作ることが多いので、除草や剪定の作業前には、近くにハチが飛んでいないか確認するようにしてください。

杜の公園だより

2026.03

杜の公園だよりは、公園愛護協力会の更なる活動推進のために、活動の情報共有や愛護活動に関する情報提供を行う会報誌です。

公園愛護協力会活動推進プロジェクトが始動しました！

仙台市公園愛護協力会活動推進プロジェクトは、令和5年度に実施したアンケートや支部役員の皆さまへのヒアリングで寄せられた「こんなことに苦労している」「ここを支援してほしい」という声をもとに、公園愛護協力会の皆さまがより活動しやすい環境を整えるための取組をまとめたものです。本プロジェクトは、仙台市公園愛護協力会連合会と仙台市が共同で策定しており、今後は、以下の基本的な考え方にに基づき、3つの基本方針に沿った取組みを、連合会・各支部・各公園愛護協力会・仙台市が連携しながら進めていきます。

プロジェクトは仙台市ホームページから
ご覧いただけます▼



みんなで育てるみんなの公園

みんなで楽しく、みんなで愛着を持って公園管理に関われるような取組を実施することで、公園愛護協力会の持続的かつ充実した活動を推進します。

公園管理活動の担い手確保

- 広報誌等による参加呼びかけ
- 地域住民への活動参加呼びかけ
- 新規団体結成の促進
- 公園利用団体と連携した活動運営の促進

基本方針1

みんなと一緒に



基本的な考え方

みんなで育てる
みんなの公園

普及啓発・認知度向上

- 愛護活動の普及啓発
- 愛護活動の顕彰
- PR活動
- 団体間の活動状況共有

基本方針3

みんなに広める



基本方針2

みんなができる



誰でも活動しやすい環境づくり

- 定期的な調査
- 講習会等の開催・参加による技術向上
- 手続きのDX化
- 資機材の物的支援拡充

講演会を開催しました！

令和7年7月29日に各支部役員を対象に講演会を開催しました。一般社団法人 みんなの公園愛護会の栞田(かばた)様、跡部(あとべ)様をお招きし、全国の公園ボランティアの事例をご紹介いただくとともに、「無理なく、楽しく」活動が続けられるような工夫やアイデアをたくさんご紹介いただきました。参加された皆さんからは、「様々な事例を知れてよかった」「活動の参考にした」などの感想をいただきました。



(一社)みんなの公園愛護会
ホームページ





01 きたさんばんちょうこうえん 北三番丁公園愛護協力会 青葉支部

公園名	北三番丁公園
設立時期	昭和39年
活動面積	4,357㎡
活動内容	花壇づくり、草刈り 清掃、イベント開催
活動人数	7名程度
主な活動日	毎日



北三番丁公園は、市街地の一角にあり、近隣には小学校や大学病院、交番などがある街中のオアシスのような公園です。公園内には、遊具やトイレ、ベンチ、四阿（あずまや）などの施設に加え、四季折々の花が咲く花壇が整備されています。

この公園を守るのが北三番丁公園愛護協力会。毎日の清掃や草刈り、年2回の花植えに加え、樹名板づくりやフォトコンテスト、星空観察会、東北大留学生との交流会など、市民センターや近隣の学校と連携しながら地域とつながるイベントも積極的に開催しています。

会の母体は有志で結成された「北三番丁公園をこよなく愛する会」と町内会。活動に参加するメンバーは70代～80代が中心です。

活動は朝5時半から始まり、ラジオ体操をして解散するのがルーティーン。毎日活動が続けることで、メンバーそれぞれに自然と役割分担が生まれています。ラジオ体操の後には、公園に隣接する交番により特殊詐欺に関する講話が行われることもあります。活動後のお茶会も楽しみのひとつになっており、公園が地域のコミュニティの場となっています。

会長の庄子さんは「みんなが仲良く気持ちよく活動できるようにすることを心掛けている。地域の方から『いつもありがとうございます』『こんなにきれいに管理している公園は他にない』と声をかけていただくことが活動の大きな励みになっている。若い世代にも活動に参加してもらえるような工夫をしていきたい」と話してくださいました。



四季折々の花が咲く花壇



ラジオ体操後の特殊詐欺に関する講話

02 みなみかじまちこうえん 南鍛冶町公園愛護協力会 若林支部

公園名	南鍛冶町公園
設立時期	昭和50年
活動面積	775㎡
活動内容	花壇づくり、草刈り 低木剪定 など
活動人数	27名（老人クラブ）
主な活動日	有志：2日に1回 全員：年2回の花植え



南鍛冶町公園は近隣にマンションや住宅が立ち並び、住宅地の中にある街区公園です。800㎡ほどの公園内にはブランコやすべり台等の遊具のほか、ベンチや色鮮やかな花壇が整備され、地域の憩いの場として親しまれています。

南鍛冶町公園愛護協力会の活動を支えるのは老人クラブの「宝寿会」メンバー27名で平均年齢はなんと80歳！メンバー同士仲が良く、活動後にはお茶のみを楽しみながら交流を深めています。

特に力を入れている活動は花壇づくり。夏場は2日に1回花の水やりや除草作業を行っています。毎年「仙台市緑と花いっぱい花壇コンクール」にも応募しており、若林区長賞を受賞したこともあります。今年度は新たな試みとして、こども会のお母さんたちに花壇デザインを依頼し、若い世代の意見も取り入れながら、より魅力的な花壇づくりに挑戦しています。また、昨年度には市民センター事業を通じて東北学院高校の生徒がボランティアとして参加するなど、多様な世代が関わる活動へと広がっています。

活動を始める前は、雑草が繁茂し荒れていた時期もありましたが、日々の熱心な活動により、少しずつ公園がきれいになり、多くのこどもたちや地域の方々が利用する公園になりました。会長の米山さんは、「たくさんの人が公園を利用してくれることが活動のやりがい。今後もこども会と連携しながら若い世代と一緒に活動を続けていきたい」と話してくださいました。



色鮮やかな花壇



公園内での草刈りの様子

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞しました！

本表彰は花と緑の愛護に顕著な功績のあった団体に対し、その功績をたたえ、国土交通大臣から感謝状が授与されるものです。令和7年度は千葉県松戸市森のホール21にて表彰式が開催され、本市から「天沼公園愛護協力会」と「川平四丁目公園愛護協力会」が表彰されました。



あまぬまこうえん

■天沼公園愛護協力会（太白支部）

ごみ拾い、花壇づくりに加え、EM培養液を利用した沼の水質浄化活動にも取り組んでいます。水質が徐々に改善され、現在ではホタルの姿が見られるほどきれいな沼になりました。



かわだいらよんちょうめこうえん

■川平四丁目公園愛護協力会（青葉支部）

活動に参加するこどもにスタンプカードを配って皆勤賞を表彰したり、マジックハンド式のトングで清掃したりなど、こども達の参加を促す工夫をしながら活動しています。